

令和7年度 帯広市の予算

令和7年度予算案は、2月27日から3月26日まで（予定）の市議会定例会で審議しています。市ホームページは、3月26日以降に公開予定です。

市ホームページID.1003552

問い合わせ 財政課（市庁舎5階、☎65・4106）



令和7年度 各会計予算額

会計名	予算額	前年度比	用途
一般会計	937億1800万円	0.8%↑	
特別会計	886億1063万4000円	0.0%↓	
国民健康保険会計	155億7704万4000円	6.3%↓	国民健康保険事業
後期高齢者医療会計	31億4579万6000円	5.1%↑	後期高齢者医療事業
介護保険会計	170億3365万9000円	0.6%↓	介護保険事業
中島霊園事業会計	6327万3000円	28.2%↑	中島霊園の管理
ばんえい競馬会計	527億2023万8000円	1.8%↑	ばんえい競馬の開催
駐車場事業会計	7062万4000円	176.7%↑	市営駐車場の管理
企業会計	151億6700万円	2.3%↑	
水道事業会計	70億1200万円	4.5%↓	水道の管理、整備
下水道事業会計	81億5500万円	9.1%↑	下水道の管理、整備
総計	1974億9563万4000円	0.5%↑	

予算の概要

令和7年度予算は、一般会計が937億1800万円、特別会計と企業会計を加えた全9会計で1974億9563万4000円となりました。

前年度予算額との比較では、一般会計において0.8パーセントの増、全会計で0.5パーセントの増となっています。

予算編成の考え方

人口減少の進行や物価高騰による地域経済への影響の長期化が見込まれる中、官民連携による持続的・構造的な賃上げや投資の拡大などの前向きな動きを実現することで、経済を成長型の新たなステージへ移行させていくことが求められています。

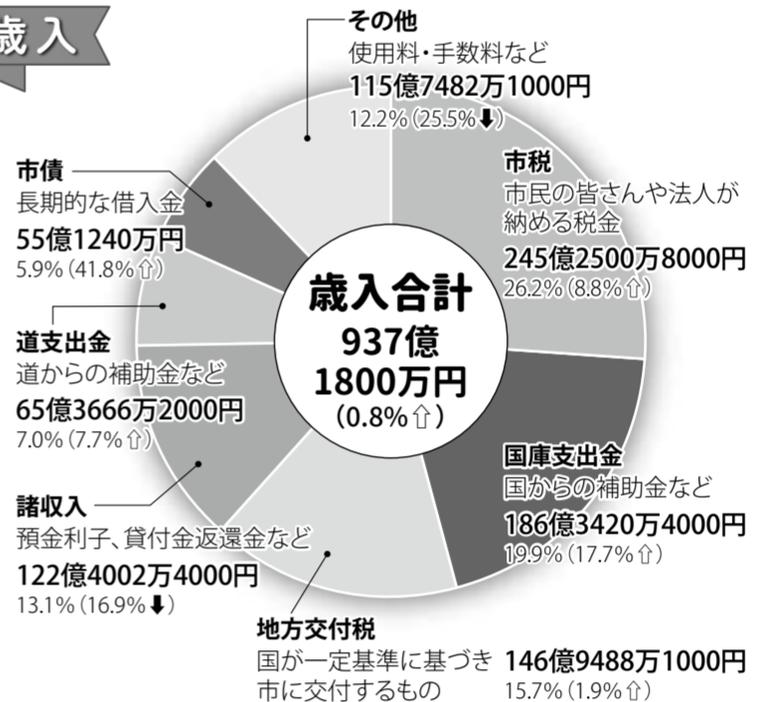
こうした中、食や農業、豊かな自然環境といった十勝・帯広が有する強みと、フードバレーとかちの取り組みを通して高めてきた地域の魅力や活力を最大限に生かし、時代に即した新たな価値の創出を図り、地域の明るい未来を拓いていくことが重要です。

令和7年度予算では、中長期的な人口動態や物価高騰の影響を踏まえながら、公約の実現はもとより、さまざまな行政課題の解決を見据え、今講じるべき施策に必要な予算を計上しました。

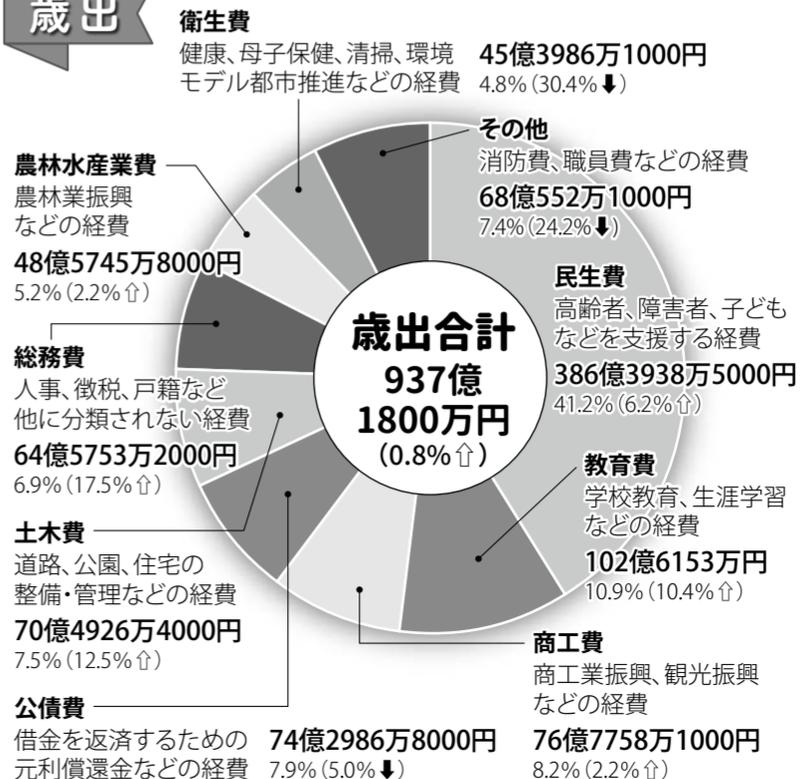
一般会計の歳入と歳出

- ・%は構成比、（ ）内の%は前年度予算対比を表しています。
- ・歳出の各科目には、それぞれ関係する職員（会計年度任用職員含む）の給与費が含まれています。（給与費総額は120億3321万9000円）

歳入



歳出



市民1人当たりの予算（一般会計） （令和7年1月末現在の人口16万636人で換算）

収入 合計 58万3418円 支出

- 市税…………… 15万2674円
- 国・道からの交付金、補助金など
（交付税、交付金、国・道補助金など）
…………… 29万1324円
- 施設の使用料など
（分担金、使用料、財産収入など）
…………… 1万6763円
- 貯金の取り崩し（繰入金）
…………… 8375円
- 貸付金の回収など（諸収入、寄附金）
…………… 7万9966円
- 借金（市債）…………… 3万4316円

- 庁舎の管理、防災など
（議会費、総務費など）
…………… 5万8855円
- 福祉・保健衛生など
（民生費、衛生費）…………… 26万8802円
- 産業振興など
（労働費、農林水産費、商工費）
…………… 7万8675円
- 道路・公園整備など（土木費）
…………… 4万3883円
- 消防関係（消防費）…………… 2万3069円
- 学校教育、文化・スポーツ振興など
（教育費）…………… 6万3881円
- 借金の返済（公債費）…………… 4万6253円

貯金 6万9712円

令和7年度末基金現在高見込111億9821万円を人口で割った金額

借金 41万9663円

令和7年度末市債現在高見込額674億1291万8000円を人口で割った金額

借金は何に使われている？

市の借金を市債といい、公共施設や道路など、将来にわたって利用するものを整備する場合などに活用しています。長期間での返済が認められているため、将来の世代にも負担をしてもらうことで、世代間の負担を公平にすることができます。

毎年の返済額や将来の負担を考えながら、計画的な借入れをしているため、借金の総額はおおむね減少してきています。

令和7年度 予算案のポイント

市長動画「市長からの返信 vol.10」では「令和7年度 予算案」を紹介しています。



「第七期帯広市総合計画」の体系および物価高騰対策に分類して主な事業を紹介します。
一部、令和6年度補正予算による事業を含みます。

ともに支え合い、子どもも大人も健やかに暮らせるまち

- ▶引きこもり支援の拡充【909万2000円】
- ▶障害者理解の促進を目的とした体験型イベントなどの開催【500万円】
- ▶地域子育て支援センターに地域子育て相談機関を併設【142万2000円】
- ▶児童保育センターの運営（花園・つつじが丘のクラブ増設など）【8億7340万2000円】
- ▶豊成保育所の民間移管に向けた施設の修繕・引き継ぎ保育士への支援【2189万5000円】
- ▶産後ケア事業の見直し【464万8000円】
- ▶介護職員の資格取得支援【100万円】
- ▶チームオレンジ*おびひろの活動支援【94万5000円】

ーなど



障害者理解促進の体験型イベント(イメージ)

活力とにぎわいと挑戦があるまち

- ▶奨学金返済を支援する市内企業への補助【360万円】
- ▶消防団詰所・農業センター複合化施設の整備【3億9367万9000円】
- ▶森林環境譲与税を活用した森林整備などの促進【4029万4000円】
- ▶事業創発の加速化【4740万2000円】
- ▶フードバレーとかち構想の推進【871万7000円】
- ▶インバウンド受け入れ体制の整備【600万円】
- ▶宿泊税徴収に係る事業所支援【1000万円】
- ▶とかち帯広空港の整備【3億9990万円】

ーなど



フードバレーとかちのPRブース

ともに学び、輝く人を育むまち

- ▶南町中学校などの学校施設の長寿命化【9億6771万3000円】
- ▶小中学校における体育館・プール照明のLED化【7947万4000円】
- ▶中学校へのエアコン整備【9億5638万1000円】
- ▶中学校および義務教育学校における「一人一台端末」の計画的更新【2億4586万7000円】
- ▶動物園東エリアこども広場休憩施設の整備および馬ふれあい舎への道産子2頭の導入など【9251万9000円】
- ▶とかちプラザなどの生涯学習施設の設備改修【2億2178万5000円】
- ▶帯広の森屋内スピードスケート場照明のLED化【1億4696万円】

ーなど



道産子

安全・安心で快適に暮らせるまち

- ▶地域防災無線の更新などによる地域防災力の強化【6億1325万円】
- ▶新エネルギー導入の促進【3870万円】
- ▶中心市街地活性化のため街中で行われるイベントなどへの支援【200万円】
- ▶除雪用車両の更新【1億769万4000円】
- ▶道路、橋りょう、公園、上下水道の整備【37億6667万3000円】
- ▶緑ヶ丘公園エリアビジョンの推進【212万2000円】
- ▶帯広の森の間伐材を利用した乳児向け玩具の製造など【299万8000円】
- ▶大空団地4街区（ヒルズ2号棟）の建て替えなど公営住宅の整備【12億5965万8000円】
- ▶消防指令システム・消防救急デジタル無線機器の更新（事業実施主体：とかち広域消防事務組合）【1億3009万6000円】
- ▶中島霊園に新たな合同納骨塚を整備【1847万2000円】

ーなど



間伐材を使用した玩具

多様な主体が活躍する地域社会の形成・自治体経営の推進

- ▶市役所庁舎の長寿命化に向けた調査・設計【2003万1000円】
- ▶大空会館の移転改築に向けた設計【2065万8000円】
- ▶窓口サービスのスマート化【484万1000円】
- ▶行政情報システムの標準化に向けた調査・設計など【1億5326万9000円】
- ▶朝陽市国際友好都市25周年、マディソン市国際姉妹都市20周年を記念した訪問団の相互派遣【1769万9000円】

ーなど

物価高騰対策

- ▶定額減税補足給付金（不足額給付）の給付【4億5000万円】
- ▶北海道からの補助対象外となった福祉施設などへの支援【119万8000円】
- ▶保育所・幼稚園などの副食費値上げに係る保護者負担の軽減【1018万1000円】
- ▶学校給食における食材価格高騰分を支援【5019万6000円】
- ▶水道料金の基本料金を6カ月間免除【6億4833万5000円】

- ・事業費は拡充分を含めた総額を記載しています。
- ・上記の事業は、市議会定例会で審議中であり、今後内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※**チームオレンジ** 認知症の本人やその家族、認知症サポーターからなるチーム。ケアマネジャーや地域包括支援センターなどさまざまな機関や地域の協力を得ながら、認知症の人や家族の困り事を支援する。